

122号

福祉

区民参加の社協広報紙

令和5年8月1日発行

「福祉かなざわ」編集委員会
社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5

Tel 788-6080 Fax 784-9011

HP <http://www.kanazawa-shakyo.jp/>

Mail info@kanazawa-shakyo.jp



*「福祉かなざわ」のバックナンバーをご希望の方は、金沢区社協までお問合せください。

目の不自由な方へ音声版もあります

公式LINE
アカウントは
こちらから！

特集

今号の
テーマは

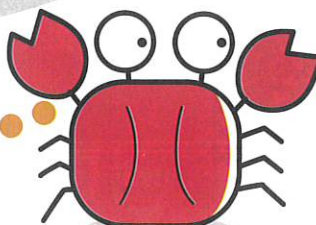
ひきこもり

地域の
つながり
認知症
ヤング
ケアラー

福かなピザ♪

2人で考えた「ひきこもり」について…

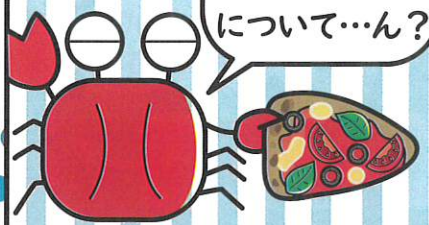
中面へ！



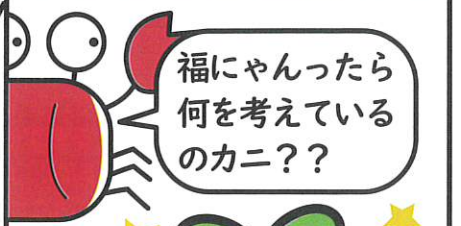
…というわけで
これから4号に渡って
こんな特集を
お届けしますにゃ！



今号は
「ひきこもり」
について…ん？



福にゃんったら
何を考えている
のカニ??



うーん。



ひきこもり、一人ひとりが受け止めてこそ

①ひきこもりとは、様々な要因の結果として社会への参加がせまり、就労や就学など自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態のこと（出典：横浜市HP「ひきこもりについて」）

②市の推計をもとに金沢区の人口から算定したひきこもりの推計人数は…
 ★若年（15～39歳）約600人 ★中高年（40～64歳）約1,000人
 ※算出方法※

若年（15～39歳）と中高年（40～64歳）のひきこもり状態にある方の出現率
 若年：1.36% 中高年：1.53%
 [横浜市子ども・若者実態調査及び市民生活実態調査参考]

金沢区の年齢層別の人口
 若年：約45,760人
 中高年：約66,340人
 [令和5年1月1日現在の区別・年齢層別の人口参考]



ひきこもりについて ひきこもりかなと思ったら…



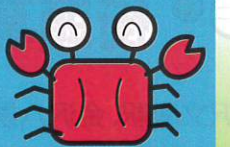
誰でも外に出たくない、人と接したくないときがあるけれど
 誰だって放っておいてほしいときがあるけれど

…気づいたら何日もそんな状態が続いている…
 …いつからそう? いつになったら戻れる? …

そう考えると、ひきこもりの人・家族が抱える“境目のみえないつらさ”は、他人事ではなくなります

ひきこもる一人ひとりの胸のうちに思いを巡らせ十分に時間をかけて理解していくのはどうでしょう
 ひきこもる＝“自分が変わる蛹（さなぎ）の時間”を受け止めたら、少し先がみえてくるのでしょうか

「ひきこもっても大丈夫、応援団がいるから大丈夫」そんな街にしたい
 一人でも多くの人がそんな気持ちになっていったらいいにゃ&カニ♥



ひきこもりの人たちの居場所があればいいにゃ〜



金沢区には支援グループや居場所があるカニ!



【フレンドリースペース金沢】
 学校に行けない子どもたち、教室になかなか入れない子どもたち、人とかかわることが何となく苦手な子どもや青年たちがゆったりと心を休めることができる【居場所】です。
 電話 783-5978

悩んでいたら、おもいきって相談してにゃ!

横浜市ひきこもり支援課 相談専用ダイヤル 752-8400
 横浜市青少年相談センター 752-8366
 よこはま南部ユースプラザ 761-4313
 金沢区社会福祉協議会 788-6080

★近隣はここを参照してみるニャ!
 【神奈川県ひきこもり地域支援センター】
 ◎年齢を問わず、ひきこもりでお悩みの方への相談や支援を行う機関が掲載されてるカニ!



4面のイベントに注目!

ひきこもりの体験談を聞くこともできるカニ!

4面へGO! カニ★



金沢区との協働による不登校・ひきこもりサポート事業

子どもたちがホッとできる 「居場所のちから」

- ・日時 令和5年9月3日(日) 13:30～15:30
- ・場所 いきいきセンター金沢 2F 多目的ホール・研修室
- ・参加費無料(先着80名)

【講演内容】

- 第一部 「不登校・ひきこもりを体験して」 ～子ども・保護者の声～
- 第二部 講演「こどもの求める居場所とは」 講師 西野博之氏

講師略歴

認定NPO法人フリースペースたまりば理事長
1986年より不登校児童・生徒や高校中退した
若者の居場所づくりにかかわる

申し込み先：フレンドリースペース金沢
TEL：045-786-9907
E-mail:friendly-s.kanazawa@jcom.zaq.ne.jp
(受付開始8月1日より)

主催：フレンドリースペース金沢 共催：横浜市金沢区社会福祉協議会 後援：金沢区役所



10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります
今年もみなさまのご協力をお願いいたします。

街頭募金実施期間：10/1(日)～10/5(木)

金沢文庫駅、金沢八景駅など京急沿線駅頭はじめ、区内各地で民生委員児童委員、金沢ふれあい助成金受配団体のみなさまによる街頭募金運動を実施予定です。

ご協力、お願い
いたしますにゃ!



500円以上のご寄付をいただいた方へ募金バッチをお渡ししています。
令和5年度のデザインはチンパンジーの「コウタロウ」

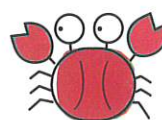
※毎年、県共同募金会が野毛山動物園とコラボして動物キャラクターバッチを作成しています。

他にも「湘南ベルマーレ」「横浜F・マリノス」「川崎フロンターレ」の
プロサッカー3チームと赤い羽根共同募金の協働によるコラボバッチ
をご用意しております。

くわしくは事務局(金沢区社協)までぜひお立ち寄りください!!

※サッカー3チームは昨年度のデザインです。今年度版は作成中です。

金沢区内で活動されている子育て・高齢者・障がい者の支援団体など様々な地域
活動を応援する金沢ふれあい助成金や地区社協の活動を支援する地区社協助成金
などに共同募金が活用され、地域福祉を支える財源となっています。



赤い羽根について
もっと知りたい方は
こちらから

善意銀行寄託者(令和5年2月1日～5月31日)以下の方々からご寄付をいただきました。ありがとうございました。(敬称略・順不同)

イトーヨーカドー労働組合 能見台支部、泥亀町内会、株式会社高島屋 横浜店、宗教法人薬王寺、棟田朋彦
中央労働金庫杉田支店 推進幹事会、匿名2名 計：82,838円、物品(食品、ランドセル他)

※区内の福祉団体へ配分します。ご協力ありがとうございました。

「福祉かなざわ」(年3回発行)は、赤い羽根共同募金の配分金を使って発行されています。